ブースタイトル：

出展団体名：　　※全ブース代表講師名不要

**●どんな実験（工作、観察、体験）ができるの?**

※**現象・原理**について触れながら、体験の内容について分かりやすく記載をしてください。

※「○○を体験しよう！」で終わらず、体験することでどんな科学的な事象に繋げることができるかまで記載してください。

※この項で記載しきれないことは、「やってみよう」の項の中などで補足をお願いします。

**●準備しよう**

○○〇、△△△、□□□、…

※各準備物の間は「、」で区切ってください

※再現実験に必要な物品を記載してください（注：クイズ、持ち帰り袋など当日利用する物品を記載する必要はありません。

図や写真

※1　図や写真は白黒になります。

※2　はっきりとした線で書いてください。

※3　文字は見やすい大きさにしてください。

※4　図、写真の数は1ページに収まるように

選択してください。

　　（大幅なレイアウトの変更、図の変更が

必要な場合は、ご相談します。）

※5　複数の図を用いる場合は、図表番号をつけてください。

※6　図表にはキャプションをつけてください。

※7　引用（出典）、著作権、商標等にご注意ください。

**●やってみよう**

1. 表記の統一のため
2. 段落番号をご利用ください

※家庭で再現できる実験の場合は、再現性

のある実験手順を記入してください。

※家庭で再現しにくい（特殊な薬品、液体窒素など）

実験の場合、ただのシナリオ紹介にならないよう

に注意してください。

**≪どうしてこうなるのかな？≫**

※やってみようの項目の原理補足スペースです。

※クイズなどの場合は、クイズに関連した、

　基礎知識や、考え方のコツなどをご記入

ください。

**●気をつけよう**

※実験を行ううえでの注意、取り扱い上の注意をお書きください。

※持ち帰って自宅で実験するときの注意、捨てるときの注意、分別などをお書きください。

※実験・工作を再現するとき、予測される危険について書いてください。

**●くわしくしらべてみよう**

※参考文献（論文・図書）など本実験に関連する資料を記載してください。

※Weｂ上の情報だけでなく、書店や図書館で入手・閲覧できる「本」を記載してください・

※HPを紹介する場合は、HPのタイトル、検索する上でのキーワードを記載してください。

※本文中や図に引用がある場合は、必ず出典を明記してください。

**赤字部分を参考に、原稿を作成してください。**

**1ページ 40字 ×40行、フォントは MS 明朝体 11 ポイントで作成してください。**

ブースタイトル：

出展団体名：

**●どんな実験（工作、観察、体験）ができるの?**

**●準備しよう**

**●やってみよう**

**≪どうしてこうなるのかな？≫**

**●気をつけよう**

**●くわしくしらべてみよう**